

このメールが正しく表示されない場合は、[オンライン](#)でご覧ください。GLOBAL LEGAL UPDATE
Volume 56 | 6月号

ジョーンズ・デイ法律事務所


ONE FIRM
WORLDWIDE®**GLOBAL
LEGAL UPDATE**

ジョーンズ・デイでは、世界各国に広がる40以上のオフィスが、現地の法令や判例等の最新情報をAlert/Commentary等としてお伝えしています。その中から日系企業に特に関心が高いと思われるものを以下でご紹介します。なお、英文部分の各リンクからAlert/Commentary等の原文をご覧ください。

労働・人事

パンデミックに関連した労働関係訴訟・紛争の回避

Avoiding Pandemic-Related Employment Litigation and Disputes

COVID-19のパンデミックに直面している雇用者は、この危機から生じる可能性のある労働関係の請求の脅威を無視することができません。実際に、パンデミック関連の訴訟がすでに切れ目なく提起されており、従業員は多様な主張に基づき雇用者の責任を求めています。これらの請求のいくつかは、近時に制定された法令に基づく新しいものです。他の請求は、既存の差別禁止、賃金及び労働時間並びに雇用に関する法理論を新たな新型コロナウイルスに関連した請求に合わせるために再構成したものです。いずれのシナリオにおいても、これらの訴訟によるリスクは現実のものであり、潜在的な責任は多大なものです。

残念ながら、この訴訟の最初の波は始まりにすぎません。今後数週間から数か月の間に、COVID-19に基づく請求の大きさと多様さは、事業所が再稼働し、雇用者が健康及び安全に関する懸念に対処するため困難ではあるが必要な手段をとるにつれ、増加の一途をたどるでしょう。

このような訴訟によるリスクを避けるためには、適切な判断、情報に基づく意思決定及び関連する法律問題に関する実務的な知見が求められます。このため、ジョーンズ・デイは、今後数カ月の間に雇用者が直面する可能性がある請求のタイプの概要をまとめました。また、潜在的なリスクを最小化するために雇用者が考慮すべき戦略も提示しています。

その他、2020年5月は新型コロナウイルスに関する以下の情報をAlert/Commentary としてお伝えしています。

独占禁止法・競争法

中国独占禁止法当局、希少な共同支配の濫用に関する事案で最大額の罰金を課す

Chinese Antitrust Authority Imposes Maximum Fine in Rare Abuse of Collective Dominance Case

商事・不法行為訴訟

TOKYO OFFICE CONTACTS

森 雄一郎

増田 好剛

堀池 雅之

建設プロジェクト及び紛争：COVID-19によるロックダウンの先を見据えて

[Construction Projects and Disputes: A Look Beyond the COVID-19 Lockdown](#)

建設プロジェクト及び紛争：COVID-19によるロックダウンの先を見据えて（第二部）

[Construction Projects and Disputes: A Look Beyond the COVID-19 Lockdown, Part II](#)

高等教育機関がCOVID-19危機を回避するための指針

[A Guide to Navigating the COVID-19 Crisis for Institutions of Higher Education](#)

米第9巡回区控訴裁判所、学生スポーツ選手に対する教育関連の支援を許容する一方、給与類似の金銭支払を否定

[Ninth Circuit Permits Education-Related Benefits but Rejects Student-Athletes' Bid for Payments Akin to Salaries](#)

事業再編・倒産

COVID-19の影響下におけるライアビリティ・マネジメント：ラテンアメリカの発行体のための考察

[Liability Management During COVID-19: Considerations for Latin American Issuers](#)

欧州における取締役の義務の概要：金融危機とCOVID-19を踏まえて

[Directors' Duties—A European Overview: Financial Distress and COVID-19](#)

エネルギー

水への投資：ニューエコノミー投資家のための機会

[Water Investment: Opportunities for New Economy Investors](#)

フィナンシャル・マーケット

社債発行によるCOVID-19危機への対処

[How to Address the COVID-19 Crisis with Bonds](#)

訴訟・紛争解決

COVID-19と投資協定：公衆衛生と経済的利益の調和

[COVID-19 and Investment Treaties: Balancing the Protection of Public Health and Economic Interests](#)

政府規制

ホワイトハウス、COVID-19の期間中及び終了後の規制上の救済措置の提供を各機関に命令

[White House Orders Agencies to Provide Regulatory Relief During and After COVID-19](#)

COVID-19のガイダンスは規制上の執行及び訴訟における矛あるいは盾となるか？

[Is COVID-19 Guidance a Sword or Shield in Regulatory Enforcement and Litigation?](#)

EUにおける貿易管理：一目でわかるCOVID-19対策

[Trade Controls in the EU: COVID-19 Measures at a Glance](#)

フランス、COVID-19時代における外資規制の強化

[France Ramps up Foreign Investment Regulation in the COVID-19 Era](#)

ヘルスケア・ライフサイエンス

ヘルスケアの他の側面:COVID-19後の状況における保険者と医療提供者との関係

[Health Care on the Other Side: Changing Payer-Provider Relationships in a Post-COVID-19 Landscape](#)

保険補償

COVID-19に関連する会社役員賠償責任保険（D&O保険）の請求に対する準備の必要性

[Prepare Now for the Coming Wave of COVID-19-Related D&O Insurance Claims](#)

COVID-19に関連した事業中断によりレストラン経営者が負った損失につき、保険会社に対して補償を命じる旨のフランスの裁判所による命令

[French Court Orders Insurer to Indemnify Restaurateur's COVID-19-Related Business Interruption Losses](#)

知的財産

EUと英国の商標権者が未承認の価格つり上げを防止する方法

[How EU and UK Trademark Owners Can Prevent Unauthorised Price Gouging](#)

調査・企業犯罪

米国証券取引委員会、2020年4月1日以降に、総額54百万ドルとなる内部通報者に対する報償5件を公表

[SEC Announces Five Whistleblower Awards Totaling \\$54 Million Since April 1, 2020](#)

労働・人事

ドイツにおけるCOVID-19：雇用者が留意すべき事項

[Coronavirus in Germany—What Employers Must Keep in Mind](#)

その他、2020年5月は以下の最新情報をAlert/Commentaryとしてお伝えしています。

独占禁止法・競争法

加盟国によるEU 5G ツールボックスの導入：法的問題の発生

[Member State Implementation of the EU 5G Toolbox: Legal Issues Raised](#)

政府規制

気候変動に関するレポート（2020年第2四半期版）

[The Climate Report | Second Quarter 2020](#)

米国連邦政府機関、未だ有効なすべてのガイダンスの文書を掲載した新しいウェブサイトを開設

[Federal Agencies Launch New Websites Containing All Guidance Documents Still In Effect](#)

米国商務省産業安全保障局(BIS)が中国、ロシア及びベネズエラに対する輸出制限を拡大

[BIS Expands Restrictions on Exports to China, Russia, and Venezuela](#)

知的財産

レッドゾーンを通過：CAFCでの弁論に関する変更案について企業が知っておくべきこと

[Cutting Through the Redline: What Companies Need to Know About Proposed Amendments for Federal Circuit Arguments](#)

Lucky Brandにとっての吉日：合衆国最高裁が第2巡回区控訴裁判所の防御排除効テストを排斥

[A Lucky Day for Lucky Brand: U.S. Supreme Court Rejects Second Circuit's Defense Preclusion Test](#)

再起動が必要：米国特許法上、AIシステムは発明者として取り扱われないと米国特許商標庁が言明

[Reboot Required: Artificial Intelligence System Cannot Be Named As An Inventor Under U.S. Patent Law, USPTO Says](#)

欧州特許庁拡大審判部による力学的転換

[A Dynamic Reversal by the EPO's Enlarged Board of Appeal](#)

税務

課徴金や罰金の損金算入：新ガイドラインでも未解決である重要な問題点（米国）

[Deductibility of Fines and Penalties: New Guidance Leaves Key Questions Unanswered](#)

英国デジタルサービス税：現在の状況について

[The UK's Digital Services Tax: Where Are We Now?](#)

Follow us on:



Jones Day is a global law firm with more than 2,500 lawyers on five continents. One Firm Worldwide®

ジョーンズ・デイの出版物は、特定の事実関係又は状況に関して法的助言を提供するものではありません。本書に記載された内容は、一般的な情報の提供のみを目的とするものであり、ジョーンズ・デイの事前の書面による承諾を得た場合を除き、他の出版物又は法的手続において引用し又は参照することはできません。出版物の転載許可は、[お問い合わせフォーム](#)をご利用ください。本書の配信又は受領により弁護士と依頼人の関係が成立するものではありません。本書に記載の見解は執筆担当者の個人的見解であり、当事務所の見解を反映したものではありません。

© 2020 Jones Day

外国法共同事業・ジョーンズ・デイ法律事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラ プレステージタワー

www.jonesday.com

配信停止依頼は[こちら](#)

受信するニュースレターの種類を変更される場合は[こちら](#)

プライバシー・ポリシーに関する説明は[こちら](#)